

令和2年4月10日

本校生徒のみなさんへ

練馬区立練馬東中学校

校長 山谷 安雄

4月13日（月）・4月14日（火）の個別面談形式の登校について

校庭の桜は花吹雪となり散り始めています。本来なら、部活動や登下校中にその花吹雪を観て新しい学年のスタートを実感し、新たな決意を強くもち一学年進級した意識が高まる時期だと思います。ところが、今年は残念ながら新型コロナウイルスの感染拡大のため臨時休業を余儀なくされました。

特に、新入生の皆さんに対して、中学生としての第一歩すら踏み出す機会を与えてあげられていないということが、本当に心苦しく思っています。まだ、新しい制服すら袖を通していない新入生もいるかもしれません。練馬東中学校に登校する道に戸惑う新入生もいるかもしれません。どこから校舎内に入ればいいのかと不安に感じている新入生もいるかもしれません。例年ならば、4月13日は入学式が終わった次の週で、少し緊張感がほぐれ登校する歩調にも自信と期待が感じられる週だと思います。ところが今年は、新入生は一人で登校し初めて入る教室で、顔も知らない担任の先生と初対面をするという、中学3年生が高校入試の面接で味わう緊張感を中学1年生の初日から味わうこととなります。これだけでも大変異例の状況で不安も膨らみ続けていると思います。

ただ、学校は全校生徒に登校することを心待ちにしています。個別の対応で10分程度の時間の中で、何を伝え、何を渡し、何を理解させることができるのだろうか。そのために、始業式以降、先生方は教科書を全員分にわけたり、課題やプリントをまとめ綴じこんだりして時間短縮ができるように工夫をして、担任として伝えるべき内容を選び検討をしてきました。

今回の面談形式の登校は、例年なら「〇〇先生の話は長い」とか「学活は飽きた」と言われる年度当初の時間を短縮し10分程度で伝えなければならないというたいへん過酷で貴重な時間となります。もちろん、人が触れた所は、念のために消毒を行い窓も換気のために開けておきます。今の環境を不安に思う人たちも多いと思いますが、担任の先生が10分間という時間のための準備に費やした時間を想像し、きみたちも検温や手洗い、マスクなどの準備を万全にして、登校するようにしてください。

【注意事項】

- ① 登校する前に家で検温をして「検温カード」に記入して持参
- ② マスク着用
- ③ 教科書や副教材等が入る大きめのカバン持参
- ④ 筆記用具・上履き持参
- ⑤ 登校は一人で登校すること（もちろん制服で登校する。ジャージ登校をしないこと）
- ⑥ 緊急事態宣言を受けて、登校を自粛させたいというご家庭は、朝担任か学年の教員にご連絡ください。

